



パートナーとの出会いの場

H30. 4. 20 住吉小 坂井

新年度がスタートして2週間ほどになります。着任した教職員と会い、進級した学年・新たな学級(1、3、5年)で友達と一緒にになり、子どもたちは新しい環境のもとでの学校生活にも少しずつ馴染んできた様子が見られます。

そして今日は、今年度初めての学習参観日。お子さんが担任の話をどんな様子で聞いているのか。また教室でどのような活動や発言をしているのか。どんな表情でだれと仲良くしているのかなど、とてもとても関心のあるところです。学校にお越しの皆様、お子さんの様子や学級の雰囲気はどうでしたか。

学習参観後は、PTA総会と学年懇談会が行われます。(場所を替えてPTA歓送迎会も開催されます。)今日は、「パートナー」との出会いの日です。



【保護者と学校職員は、子育て・教育のパートナー】

- 1 情報を共有し、考え(気持ち)を分かち合いたい。
- 2 一緒に学び合い、高まっていきたい。
- 3 パートナー(保護者、学校職員)は大勢。オープンな関係で、しかも個別のネットワークを強くしたい。

【一人一人に寄り添い、響き合う学校】 ※一緒に創りたい学校像

- 1 安全と人権を最優先にする。
- 2 いじめを起こさない、見逃さない、乗り越える。
- 3 学校に集い、関わるすべての人が学び、楽しむ。

【助け合い、進んで学習するたくましい子ども ～将来の自立に向けた生きる力の養育～】

※一緒に育てたい子どもの姿

◎教育目標「助け合い、進んで学習するたくましい子ども」の実現を目指す。

・「助け合い」や「たくましさ」が、主体的態度(進んで学習する)として表れるように。

【大切にする教育活動、特色ある教育活動】 ※詳しくは、グランドデザイン参照

- 1 教育目標の実現に向けて、知・徳・体のバランスが取れた多様な活動を設定する。
 - 2 人権教育、同和教育及び特別支援教育を重視する。
 - 3 学年に応じた社会性(人間関係)の育成に向け、学年・学級づくりや縦割り班活動を大切にする。
 - 4 新学習指導要領の趣旨や内容を受け、今求められている力が身に付くようにする。
- ◎ 楽しい中庭の活動、安全で運動量が多い屋上での運動、夢のような運動会も目指します。

《出会いの日にお伝えしたいこと》

1 子どもの姿（表情や言葉）がすべてを表します

子どもから目を離すことはできません。学校でも家庭でも、寄り添うことは大切です。でも、子どもは独りよがりの話をすることがあります。大人として少し離れて見ることも必要です。

- ・不安なこと等があったら、担任もしくは他の学校職員に早めにお知らせください。
- ・カウンセラー（毎月2回程度）が配置されました。



2 大人が見本を示します

子どもが育つ場で、子どもに大きな影響を与えるのは、周囲の大人の言動です。大人が互いにどのような関係にあるか、最も近くにいる大人が何を大切にし何に関心をもって生活しているかを子どもは敏感に感じます。子どもに求める姿を大人自らできるといいなあ、と思うのですが・・・。

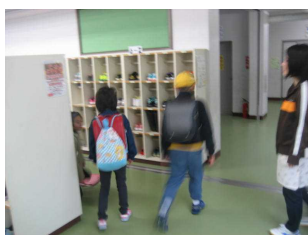
3 パートナーが支え合い、学び合い、学年・学級をつくります

子どもにとって、所属の学級や担任（年齢、性別、経験等）は大きなウエイトを占めます。同時に、子どもたち自身が学級をつくっていく面もあります。住吉小学校では、どの学級でもそれぞれ特色をもちながら教育の効果が高まるよう、学年で情報共有し支え合いながら指導いたします。今年度は、学年部に副任を配置し学級の指導に関わります。そして何よりも、学年・学級がよりよくなるよう、保護者の皆さんと一緒に、また学び合い支え合って、この1年間を過ごしてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

4 できるところ（範囲）で、PTA活動やボランティアにご参加を

学校の教育の質が高まり、また、子どもたちの気持ちが前に進むためには、保護者の皆様の積極的な関わりがありがたいです。無理をされないで結構です。できるところ（範囲）で、PTA活動やボランティアへのご参加を願っています。昨年立ち上がった「スーちゃんの本屋さん」も今年度の活動を計画しているところです。改めて、本日のPTA総会へのご参加に感謝いたすとともに、学年懇談会への積極的なご参加をお待ちしています。

・・・・・・・・・・【今日（4月18日）のスナップから】・・・・・・・・・・



黒板も朝の迎えの一役。1年生のグリーNSTAJAM行きは雨天中止（机上には水筒が）。全校の歯科検診。